

■日時 平成25年8月13日(火) ■天候 晴れ

星槎国際高校・高知・通 対 福島県立いわき翠の杜高校

■球場 駒沢公園硬式野球場 第1試合 1回戦

■試合時間 2時間00分 ■備考 中断4分(怪我)

■審判 球審:中江 塁審:清水 杉田 小松

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7								計	安	失
星槎国際・高知・通	高知	1	0	0	0	1	1	3								6	9	2
いわき翠の杜	福島	0	0	0	2	0	1	2								5	4	7

星槎国際・高知・通

	ポジション			氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7																								
1	二			阪口 裕介	4	1	1	0	中安	三振				三飛	三振																								
2	遊			十萬 隆誠	4	0	1	0	投ゴ		右安			三振		二ゴ																							
3	中			高橋 佑幸	4	2	3	2	二安		投ゴ			右本		右3																							
4	投			江口 奨	4	1	2	1	右安		遊ゴ			三失		右2																							
5	捕			森下 敏記	4	1	0	0	三振		三振					三失																							
6	一			山本 翼	4	1	1	0	二ゴ					投失		右安	三振																						
7	三			齋藤 実	4	0	0	0		二ゴ				二ゴ		二ゴ	遊失																						
8	右	左	右	大森 智弥	4	0	1	0		右安				三振		投失	投ゴ																						
9	左	右	左	筒井 和貴	3	0	0	0		三振				遊ゴ		三振																							
合計					35	6	9	3	残塁:8 併殺:																														

備考

■バッテリー

投手
江口 奨

捕手
森下 敏記

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
江口 奨	7	33	4	13	8	3

いわき翠の杜

	ポジション			氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7																								
1	三			石井 裕	4	0	0	0	投ゴ		三振			三振		三ゴ																							
2	遊			田島 健二	3	2	1	0	三振				投失	死球		右3																							
3	投			吉田 敦	2	1	0	0	三振				死球	死球		二飛																							
4	中			増子 大輝	3	1	1	1		四球			三振	三ゴ		左3																							
5	捕			鈴木 聖也	3	1	1	2		三振			二選		右本	四球																							
6	右			榎川 駿矢	2	0	1	0		三振			遊安																										
6	二			新妻 元	2	0	0	0							三振	投飛																							
7	一			堀 真護	2	0	0	0					三振	四球		三振																							
8	一	右		北村 辰弥	2	0	0	0					三振	三振		四球																							
9	左			矢島 太吹真	2	0	0	0				四球		三振	三飛																								
合計					25	5	4	3	残塁:6 併殺:																														

備考

■バッテリー

投手
吉田 敦

捕手
鈴木 聖也

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
吉田 敦	7	35	9	10	0	3

■戦評

大会第1日目、駒沢球場の第1試合は初出場の星槎国際・高知と5年ぶり2回目出場のいわき翠の杜の対戦。先攻の星槎国際・高知は初回中前打で出塁した阪口が3番高橋の内野安打の間に生還し1点先制。その後は試合中盤まで両校の主戦が好投を見せた。いわき翠の杜は4回裏2番田島の投ゴロが悪送球になる間に一気に三塁へ進塁。3番吉田死球後4番増子の時に捕逸で生還して同点に追いつくと5番鈴木聖の二ゴロが野選となり吉田が生還して無安打で勝ち越した。その後星槎国際・高知は5回表に3番高橋の右翼越ランニング本塁打で同点に追いつき6回表に右前打で出塁した6番山本が敵失で生還して再逆転するがその裏いわき翠の杜も5番鈴木聖の右翼線へのランニング本塁打で追いつく。決着がついたのは最終回。星槎国際・高知が一死後に3番高橋4番江口の連続長打で勝ち越し捕逸と二つの敵失で2点を追加。その裏いわき翠の杜の2番田島4番増子の2本の三塁打で1点差に迫られたが後続を打ち取りゲームセット。一進一退の息詰まるシーソーゲームを星槎国際・高知が制した。